

昭和53年の計画以降、4つの区画整理を経て 市街地をつらぬく「東本郷鑄物師屋線」いよいよ全線開通！

都市計画道路「東本郷鑄物師屋線」の平賀町5丁目交差点南の約200m地点から主要地方道関金山線までの区間（延長380m）の道路が令和3年2月2日（木）に開通します。

本路線は、昭和53年に都市計画道路として認可され、国の社会資本整備総合交付金を活用して整備され今年度で完了となります。本路線の整備は、北後、鑄物師屋、笠屋、平賀第一の4つの土地区画整理事業と連動しており、道路整備だけでなく、関市のまちづくりにも大きく貢献してきました。

関市では、ここ数年「東山西田原線の一部」「西本郷一ツ山線」が相次いで開通しており、市街地を南北に結ぶ交通の便が飛躍的に向上しています。今回開通部分を含む本路線の全線開通により、市街地東部へのアクセス向上、市街地東部の発展、地域の活性化並びに周辺の道路の渋滞緩和が期待されます。

【今回の開通部分について】

- 開通日時 令和3年2月2日（火）
 - ◆ 式典：午前10時～
 - ◆ 一般供用：午後2時～
- 事業内容 ◆ 延長 380m ◆ 幅員 13m
- 総事業費 約4億3000万円（区画整理組合施工分を除く）

【本路線（計画道路全体）について】

- 計画年 昭和53年（平成3年に稻河東まで延長）
- 関連した区画整理事業
 - ◆ 北後土地区画整理事業（昭和59年～平成元年完了）
 - ◆ 鑄物師屋土地区画整理事業（平成3年～11年完了）
 - ◆ 笠屋土地区画整理事業（平成22年～令和2年完了）
 - ◆ 平賀第一土地区画整理事業（平成24年～令和4年完了予定）

- 照会先 土木課 担当：森 TEL:0575-23-7713



都市計画道路「東本郷鑄物師屋線」

